

悪法の連続強行成立をねらう安倍内閣の暴走政治は許されない

今週末23日、国会は会期切れをむかえます。政府・与党は、教育3法案やイラク派兵延長法案などの成立を次々強行する構えであり、そのためには国会延長も検討されています。19日の報道では12日間の国会の会期延長を行い、早くから準備が進められていた参議院選挙の投票日も7月22日から29日におくらせる案が検討されるなど、与党による党利党略のためには政治日程の重大な変更も辞さないという暴走ぶりです。

通常国会は憲法で会期150日と定められており、この期間内に審議未了となった法案については継続または廃案にするのがルールです。

特に今年は参議院選挙が予定されており、与野党で意見の異なる法案については国民の審判を仰ぐべきです。にもかかわらず、今国会中に提出した法案を無理やり成立させようとするのは、国民の声を聞こうとしない国会内の数の力によるごり押しです。

安倍内閣が成立強行をねらう悪法の数々

教育改悪3法案で国家統制を強化

教育3法案（学校教育法・教員免許法・地方教育行政法の改定）は、教員免許の有効期限を設けて教員を統制、「国を愛する態度」を子どもたちに押しつけ、国による地方教育委員会への指示・命令を可能にするなど、国が自由に教育内容を統制し、戦前型教育の復活をめざすものです。「拙速を避けなければならない」（中央公聴会での公述人の意見）を無視し、与党は20日の本会議でこれを成立させようとしています。

あくまで固執するイラク派兵延長法案

イラクはまさに内戦といってもよい状況となり、派兵各国も続々と撤退しています。米軍の犠牲者も毎日のように増え続け、アメリカ国内でも「間違った戦争である」という声が多数となっています。その米国の戦争を支持し、派兵した責任を反省することもなく、自衛隊派兵をさらに2年間延長しようとしています。

年金への国の責任を放棄にする社保庁解体・民営化

社会保険庁解体・民営化法案と「年金時効特例」法案は、国民が正当に年金を受け取る権利をうやむやにするものです。社会保険庁のオンラインシステムの受注企業に1兆4000億円も年金保険料が流用されるなどの実態が判明。国の年金業務の責任を放棄してしまう社保庁解体・民営化法案にマスメディアも「どさくさで押し通すな」（「朝日」16日付社説）と反対の声を上げ始めています。

「公務員制度改革」法案は、高級官僚用の「特製ハローワーク」設置

会期末近くになって首相が成立にこだわる公務員制度「改革」法案。「ネットカフェ難民」などの青年雇用の問題への対策は後回しにしたまま、高級官僚の再就職先をあっせんしてやる機構＝「特製ハローワーク」を国がわざわざつくるものです。しかもこれまでの質疑時間はわずか2日間・11時間。与党は会期内に審議時間が確保できないとして会期延長を当然のように言いだしていますが、これほど身勝手な言い分はありません。

「悪法通すな」の声を国会へ 要求実現に向け、参院選で政治の転換を

一昨年の「郵政解散」で多数を占めた与党が、数の力でこのような暴走を起こしています。さらに安倍首相の「自分の任期中の改憲」という政治スケジュールを何が何でも押し通そうとする姿勢もそれに拍車をかけています。

構造改革路線による国民生活破壊の攻撃は、深刻な貧困化と格差の拡大をまねいています。

教育の分野においても、高校授業料の滞納、給食費が払えない、経済的理由での修学旅行への参加断念、大学・専門学校に進学に借金せざるをえないなど生徒の深刻な状況があります。非常勤講師の賃金も実労働時間からみれば最低賃金にも満たない実態もあります。このような下で県内のさまざまな分野でたたかっている団体が「格差社会を是正し、安心して暮らせる社会をつくろう」と取り組みを進めています。

また、投票日まであと1か月あまりとなった参議院選挙はこのような政治を転換する大きな機会としていくことが重要です。

参議院文教科学委員に教育改悪3法案の廃案を求めるFAX要請を文例

「3法案は憲法の原則に反する重大な問題点が明らかになっています。拙速に決めることなく、徹底審議の上、廃案とすることを求めます」

宛先（党派、氏名、会館FAX）

自民：狩野 安 03-3597-0440、中川義雄 03-3593-2010、中島啓雄 03-5512-2326、荻原健司 03-5512-2629、神取 忍 03-5512-2717、小泉昭男 03-5512-2426、中曽根弘文 03-3592-2424、松村祥史 03-5512-2728、水落敏栄 03-5512-2631、吉村剛太郎 03-5512-2527、

公明：山本 香苗 03-5512-2319、鰐淵洋子 03-5512-2307

民主：佐藤泰介 03-5512-2411、蓮 舫 03-5512-2214、櫻井 充 03-5512-2324
鈴木 寛 03-5512-2635、西岡武夫 03-5512-2542、林久美子 03-5512-2639

水岡俊一 03-3591-0510、

共産：井上哲士 03-5512-2710

「だれがつくった？ワーキングプア、なくそう！格差社会6・24兵庫県民集会」

日時： 6月24日（日）13：30～

場所： 神戸三宮東遊園地

多数のみなさんの参加をお願いします

